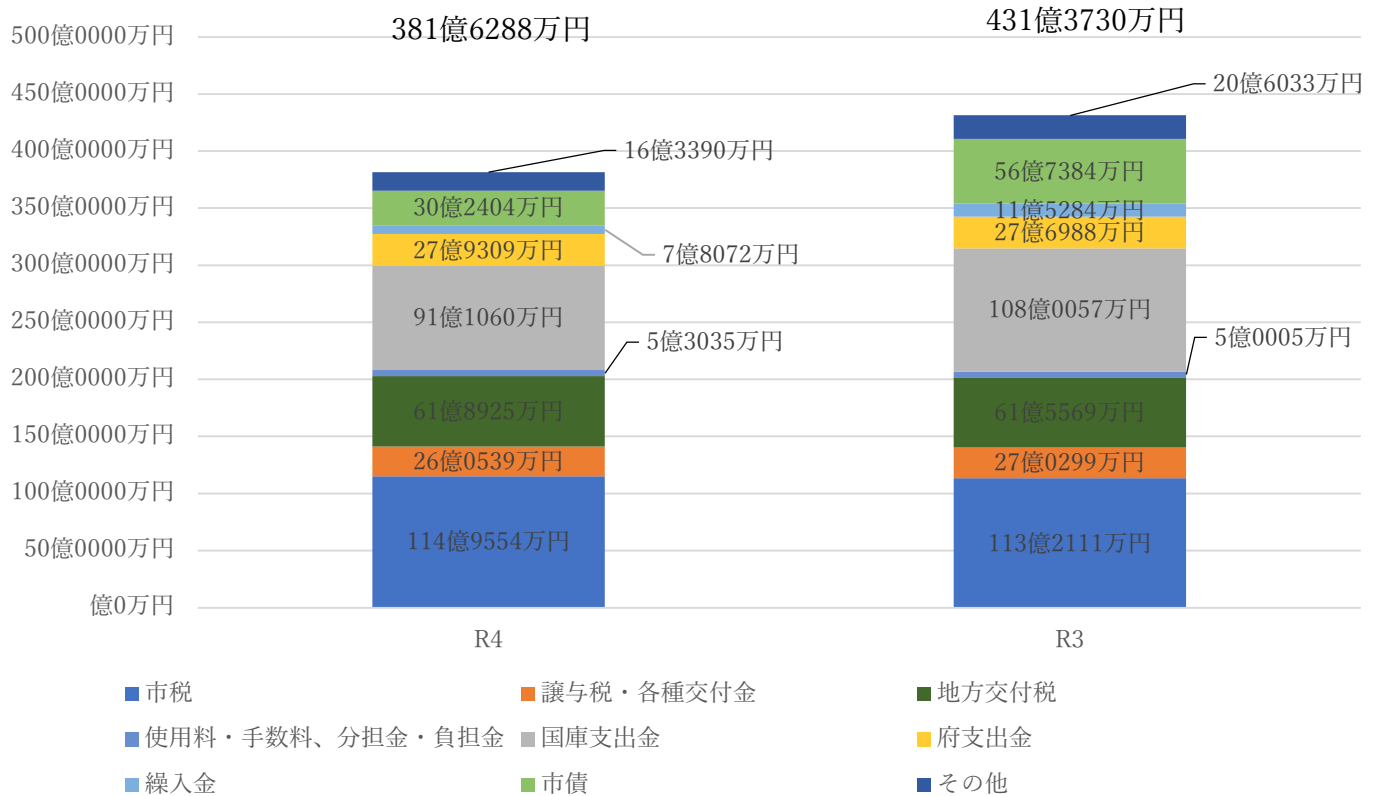


歳入歳出決算額推移

歳入について

歳入R3.R4決算額比較



歳入総額は、前年度決算に比べ約 50 億円減少しています。主な増減項目としては、**市税**が約 2 億円増加したものの、**市債**が約 26 億円、**国庫支出金**が約 17 億円減少しています。

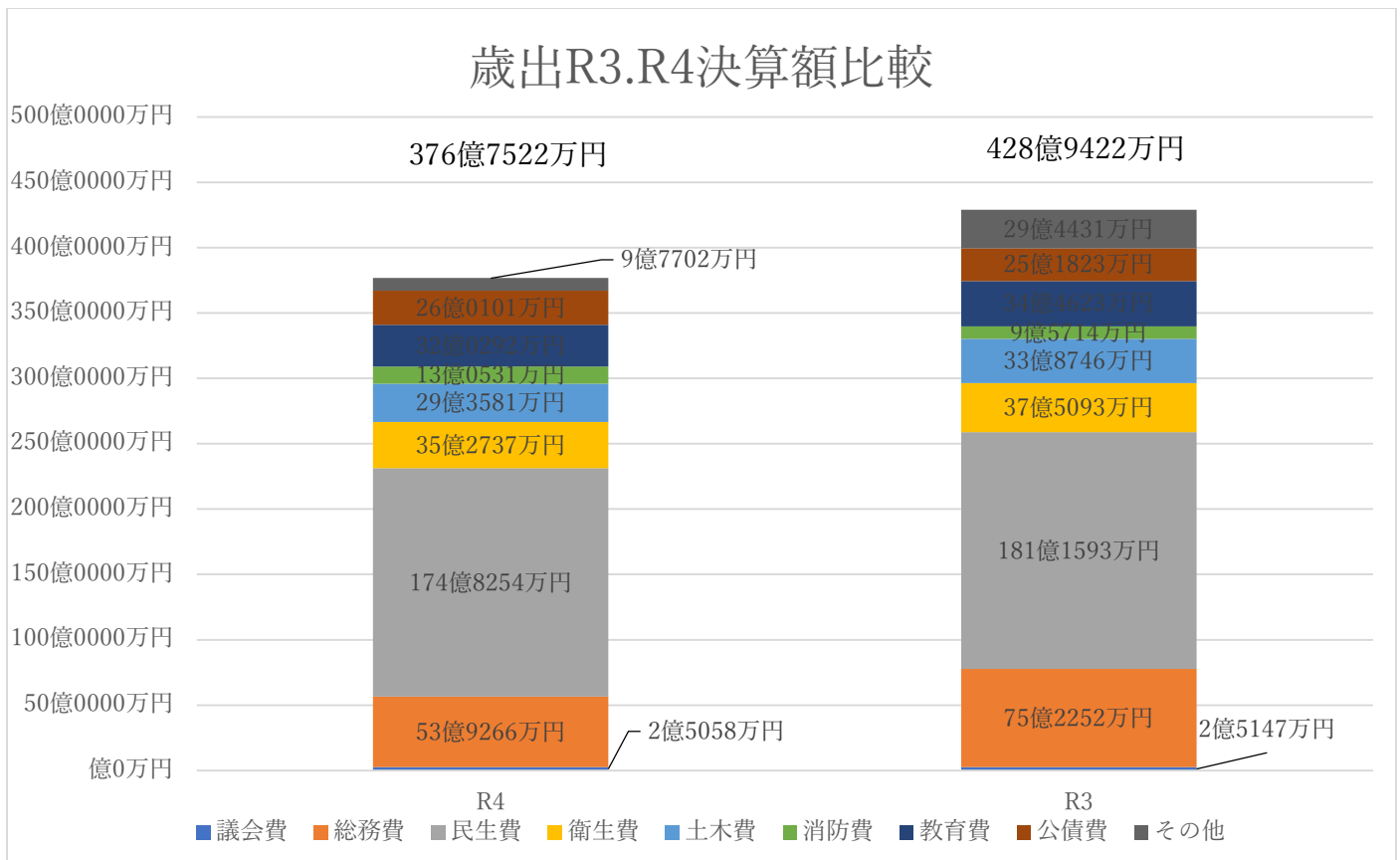
主な増加内容は、**市税**については、個人市民税や固定資産税の増加があげられます。

一方、主な減少内容は、**市債**については、庁舎整備事業債、学校施設整備事業債がそれぞれ減少したことがあげられます。また、**国庫支出金**については、非課税世帯等臨時給付金事業の補助金の減少があげられます。

令和 4 年度は新庁舎整備に対する地方債の減少が、歳入総額の減少につながっているんだね～。歳入の確保には市税や使用料・手数料など、国や府に依存しない財源が大切になってくるね。



歳出について



歳出総額は、前年度決算に比べ約 52 億円減少しています。主な増減項目としては、**消防費**が約 3 億円増加したものの、**総務費**が約 21 億円、**民生費**が約 6 億円減少しています。

主な増加内容は、**消防費**については、新庁舎防災設備構築事業や避難所空調設備整備事業の増加があげられます。

一方、主な減少内容は、**総務費**については、新庁舎整備事業が減少したことがあげられます。また、**民生費**については非課税世帯等臨時特別給付金事業が減少したことがあげられます。

民生費が大きな割合を占めているんだね～。これからは少子高齢化が予想されるから、高齢者福祉や医療などにますます必要になっていくね～。

